

第 55 回原状回復対策協議会（1 月 26 日開催）について

平成 25 年 1 月 26 日に開催された第 55 回原状回復対策協議会で、次のことが話し合われました。

1 平成 24 年度の廃棄物掘削・搬出状況について

廃棄物の掘削は、廃棄物の掘削は、12 月 27 日に全ての地区の掘削を完了しました。

廃棄物は、覆土による偽装により想定より広範囲かつ地中深くに埋設されている傾向にあったことから、撤去漏れとならないよう埋設想定エリア周辺部及び未掘削箇所を試掘しながら掘削を行ったところ、想定以上の埋設が確認され、廃棄物総量は速報値で 9 千 t 程度増加しております。（図 1）

12 月の搬出量は、1 日当たり最大で太平洋セメント向けに 8 台、三菱マテリアル向けに 5 台、エコシステム秋田向けに 13 台、いわて県北クリーン向けに 2 台の合計 28 台と処分施設と調整を図って増車対応しており、増加分についても調整を図りながら処分を進めます。

2 汚染土壌対策の進捗状況について

特に土壌汚染がひどかった N 地区を除く 7 地区 (B, D, F, G, J, K 及び O 地区) については、平成 24 年 12 月までに全ての浄化対策工を完了しました。

7 地区については、土壌及び地下水分析の結果、全ての項目が環境基準以下となりました。

1 月末現在、残る N 地区についても、浄化対象の 87 区画のうち 81 区画 (93.1%) で地下水が環境基準値以下となっており、順調に濃度が減少しております。

現在、不飽和帯で 108 区画中 108 区画 (進捗率 100%)、飽和帯で 302 区画中 296 区画 (進捗率 98%、残り 6 区画) の浄化が完了しております。（図 2）



図 1：O 地区埋設想定エリア周辺試掘状況（赤破線内にゴミ有）

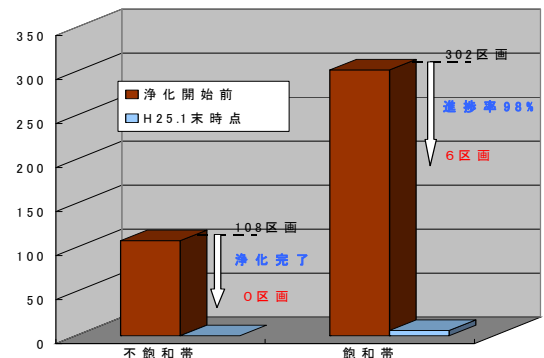


図 2：汚染土壌浄化作業の進捗状況

第 56 回原状回復対策協議会を次のとおり開催する予定です。

どなたでもご自由に傍聴できます。

日時 平成 25 年 3 月 16 日（土） 午後 2 時 10 分から

場所 二戸地区合同庁舎 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6-3）

廃棄物の撤去状況について（平成 25 年 1 月末現在）

表：平成 24 年度の月別撤去量

	撤去量(トン)
24 年 4～12 月	28,551
25 年 1 月	3,552
計	32,103

平成 24 年度撤去目標 38,000 トン

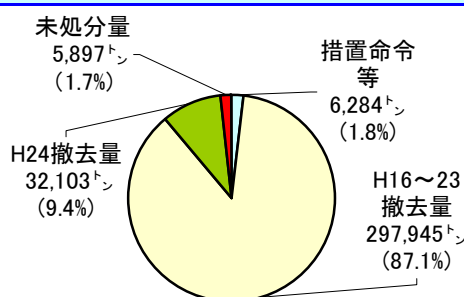


図 3：岩手県側廃棄物の撤去状況

※撤去量については、小数点以下の端数処理をしているため、割合の合計が 100%にならない場合があります。

左図に岩手県側廃棄物の撤去状況を示します。
1 月末までに、岩手県側廃棄物推計量約 342,000 トンのうち、336,332 トン(約 98.3%)を撤去しました。